

ホームビギティング(訪問型子育て支援)という新しいアプローチ

ホームスタートについて



1 はじめに ーホームスタートとはー



3

- 地域の子育て経験者が
- 週に1回2時間程度、定期的に家庭を訪問し
- 傾聴と協働する

ボランティア活動



2

支援が届いていない

子育て家庭とは

どんな家庭だと思いますか？



どこが画期的なのか？



4

特徴1) 施策のすきま(Niche)に支援できる

- 地域子育て支援拠点事業に
 出てこない親・来れない親？？？がいるよね……！
- 乳児家庭全戸訪問事業で発見された
 気になる家庭を発見しても継続したケアができない！！！
- 養育支援訪問事業で対応できない
 気になる家庭(グレーゾーン家庭)には支援できない！！！
- ファミサポ(子育て援助活動支援事業)でケアできない
 親の気持ちを十分に聞けない！お金を払えない家庭はどうする？

どこが画期的なのか？

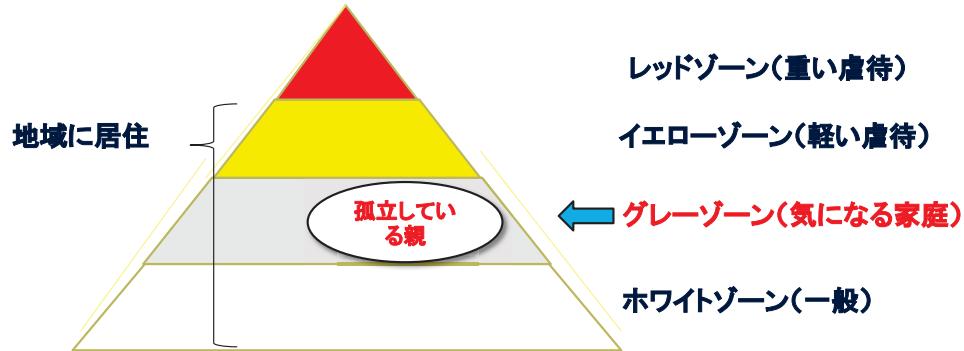


5

すきま(Niche)にいる人とは

これまで手が届かなかった、

「孤立している高ストレスの家庭」を元気にする



どこが画期的なのか？



7

特徴2) ボランティアでしかできない支援

●「親の気持ち」を元気にする力

- ・当事者による対等な関係での「傾聴」は「気持ち」を元気にする
- ・ボランティアはその「傾聴」にだけ活動を焦点化できる
※ 専門家の指導は「知識・スキルの向上」、ホームヘルプは「代替」に焦点化。HSは「傾聴で気持ちを元気にする」ことに焦点化

●グレーゾーンの家庭に支援を拡大する力

- ・サービスの対象層を養育困難家庭等以外のグレーゾーンに広げる
- ・お金を払えない家庭にも支援できる(利用へのハードルを下げる)

<参考> こども家庭福祉施策との関連で



6

ホームスタートの守備領域

—他制度との関係を踏まえて—

重 篤

対象が「親」

- 児童相談所・児童福祉施設による指導・支援
- 育児支援家庭訪問事業(専門家派遣)
- コモンセンスプログラムなどによる親教育

対象が「子ども」

- 児童養護施設等への入所
- 児童相談所での通所指導
- 育児支援家庭訪問事業(ヘルパー派遣)

軽 易

出て来れない
高ストレスの
親

- 地域子育て支援拠点事業
- NP-PD

- 保育所
- ファミリーサポート事業(自宅型・派遣型)
- ヘルパー派遣(育児等)
- ペビーシッター派遣
- ホームフレンド(ボランティア)派遣

どこが画期的なのか？



8

どこが画期的なのか？

8

特徴3) 安心・安全で効果的な支援システム

1 活動の「質」を担保する有給のオーガナイザー

2 活動の「質」を担保するニーズ把握システム

- ・アセスメント・モニタリング・エバリュエーション

3 活動の「質」を担保するボランティアへの支援

- ・ホームビジター養成講座
- ・申し込みから終了までの様々な場面での支援

II ホームスタートの…



9

- 1 「はじまり」
- 2 「ひろがり」
- 3 「やりかた」
- 4 「ききめ」
- 5 「強みと弱み」
- 6 「つながり」



2-1 英国での「ひろがり」



11

- 1981年 全英ホームスタート結成
- 総裁 アレクサンドラ王女
(HRH Princess Alexandra)

36,000家庭



77,000人の子ども

17,000人のボランティア



1 英国での「はじまり」



10

ボランティアでしかできない訪問型子育て支援 の始まり

- マーガレット・ハリソン女史が、1973年にレスター(Leicester)で始める
‘専門職と地域の人たちが一緒にできる、地域に根差した親同士の支え合いの訪問支援が必要。’
- 「素人性」重視型
プロシューマー・ピアサポートー・レイマンエキスパート



2-2 世界での「ひろがり」



12

ホームスタート・ワールドワイド(22カ国)

イギリス、アイルランド、フランス、オランダ、デンマーク、ノルウェー、ギリシャ、マルタ、チェコ、ハンガリー、リトアニア、ルーマニア、ペラルーシ、カナダ、イスラエル、スリランカ、オーストラリア、日本、ウガンダ、南アフリカ、ケニア、タンザニア



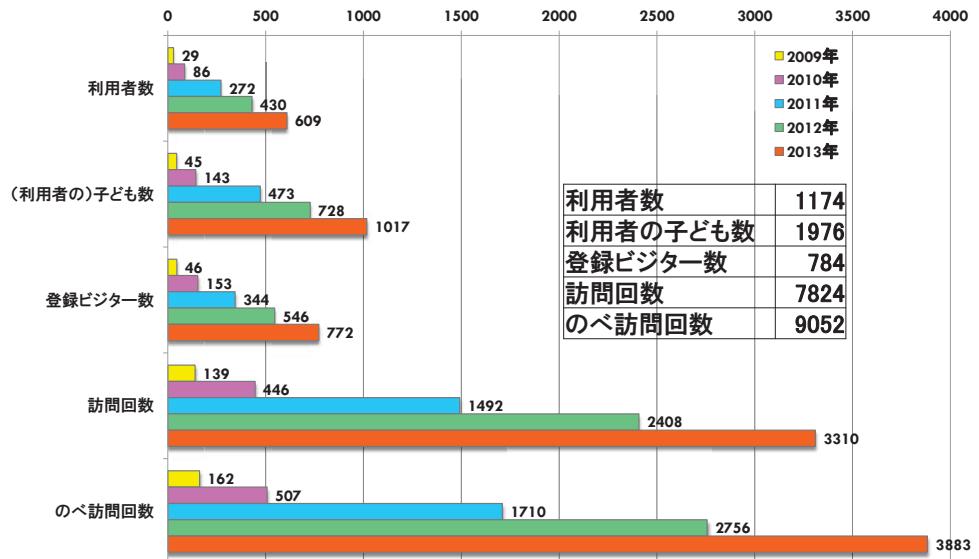
2-2 世界での「ひろがり」

13



(利用家庭や訪問回数など)

15

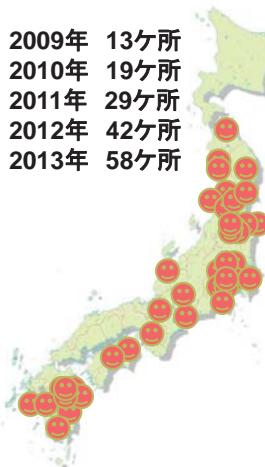


2-3 日本での「ひろがり」

14

2007/8年 試行後、
2009年より本格稼働

2009年 13ヶ所
2010年 19ヶ所
2011年 29ヶ所
2012年 42ヶ所
2013年 58ヶ所



□ 正式スキーム全国26か所

青森県青森市・山形県山形市・新庄市・酒田市・宮城県仙台市・福島県いわき市・会津坂下町・埼玉県和光市・越谷市・加須市・吉川市・千葉県浦安市・東京都江東区・新宿区・清瀬市・小金井市・愛知県豊橋市・岐阜県大垣市・滋賀県彦根市・大阪府熊取町・徳島県徳島市・大分県豊後大野市・豊後高田市・熊本県熊本市・御船町・宮崎県宮崎市

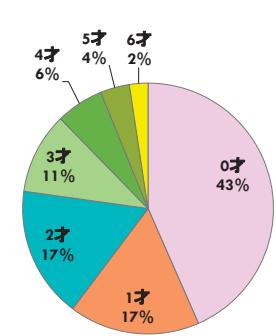
□ プレ・スキーム全国32か所

秋田県能代市・大館市・岩手県雫石町・宮城県名取市・福島県福島市・会津若松市・二本松市・喜多方市・白河市・本宮市・猪苗代町・会津美里町・茨城県つくば市・埼玉県戸田市・千葉県野田市・東京都葛飾区・西東京市・静岡県函南町・伊東市・石川県加賀市・香川県高松市・佐賀県佐賀市・大分県別府市・中津市・日田市・杵築市・宇佐市・竹田市・日出町・臼杵市・熊本県嘉島町・鹿児島県鹿児島市

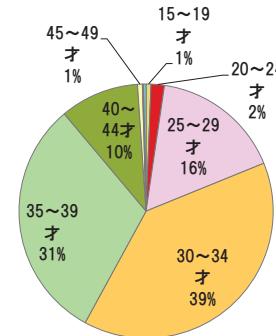
(子ども・利用者・ビジターの年齢)

16

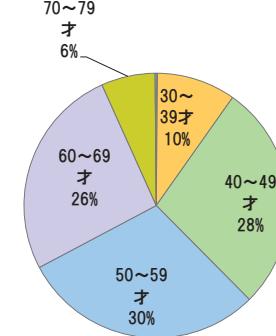
子ども年齢分布



利用者年齢分布



ビジタ一年齢分布



3 ホームスタートの「やりかた」

17

家庭「滞在型」サービス

- 週1回
- 2時間程度
- 一人で訪問
+オーガナイザーの支援付



- 1) 訪問の流れ
- 2) オーガナイザーの役割
- 3) 下支えの組織
- 4) ホームビジターの養成

3 ホームスタートの「やりかた」

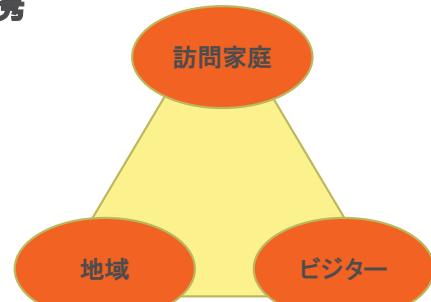
19

2 HSオーガナイザーの役割

1. 訪問活動のケースマネジメント
2. HSホームビジターのリクルートと養成
3. 地域の各支援機関との連携



HSオーガナイザー養成コース
スキルアップ研修（HSJ主催）



3 ホームスタートの「やりかた」

18

1 訪問のながれ(ケースマネジメント)



- 1 ツール(共通指標の書式)を用いたニーズアセスメント、モニタリング、最終評価
- 2 具体的なゴールの設定と共有
- 3 オーガナイザーのスーパーバイズ体制



3 ホームスタートの「やりかた」

20

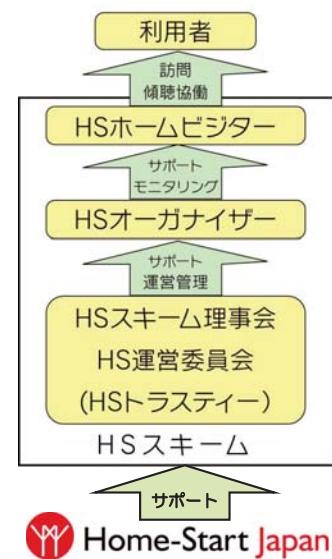
3 下支えの組織体制

地域の運営委員会
+

国内外のHSネットワーク

コンサルタントの設置

研修・相談サポート



3 ホームスタートの「やりかた」

21

4 ホームビジター養成講座(各地域スキーム主催) (HSJより共通シラバスとマニュアル提供、運営支援) のべ8日間のプログラム

傾聴スキル、訪問実務、
守秘義務、ポリシー、
子どものセーフガード、
地域の関係機関との連携等

※全日程出席、活動の意思、参加費無料

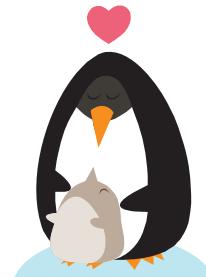


+個別フォロアップやスキルアップ講座

4 ホームスタートの「ききめ」

23

- 親の精神的な強さや感情の安定
- 孤独感や孤立感の解消
- コミュニケーションや育児スキルの向上
- 育児の悩みの解消
- 親の自信の回復
- 子育ての楽しさを実感
- 地域とのつながり



89 %ニーズ充足

4 ホームスタートの「ききめ」

22

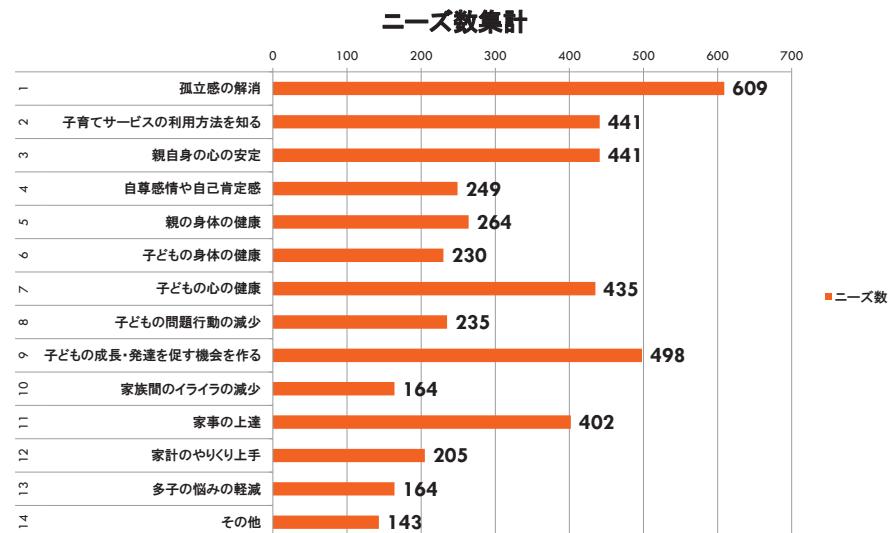
利用の背景

- 引っ越してきて親戚・友人・知人がおらず、気軽に相談できる人が身近にいない
- (引越しや育休で)地域のことがわからない
- 子どもが多い、又は、病気がちで外出は大変
- ひろばのように大勢の人がいるところは疲れる
- 初めての子どもで、子育てのことがまるでわからない
- 2人目ができたら状況が一変してストレスが倍増
- 話ができる人がいなくて気持ちが煮詰まっている
- 気持ちが沈みがちで家事も育児もやる気が起きない

しゅん..♪

(ホームスタートのニーズ)

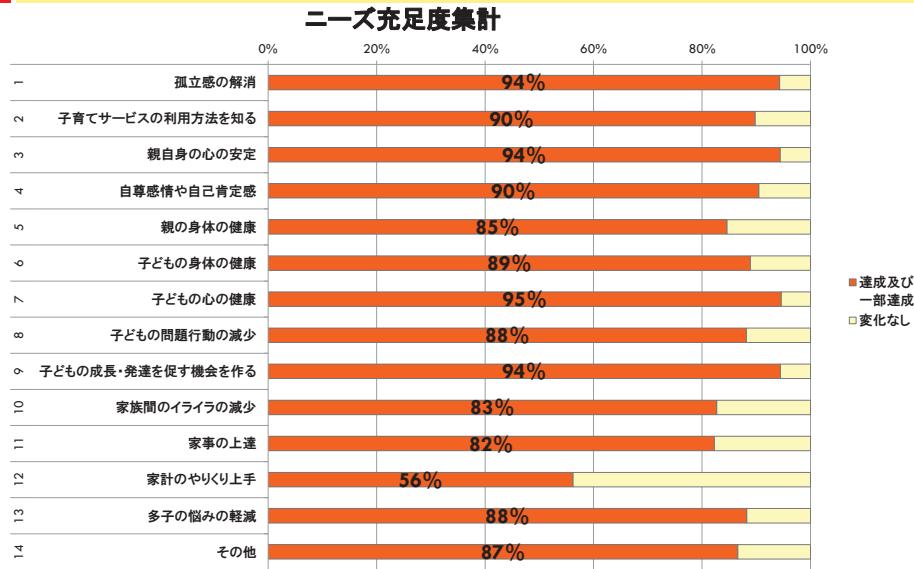
24



(ホームスタートの効果 利用者評価)



25



5 ホームスタートの「強み」と「弱み」

26

□「強み」

- # ネグレクトを助長せず改善につながる
- # 子育てのスキル・意欲獲得につながる
- # 孤立化防止になる
- # 情緒の安定が得られる

□「弱み」

- # 重篤な問題に単独で対応できない
- # 家事の肩代わりはできない



地域の専門機関との連携、他の支援との併用

6 ホームスタートの「つながり」



27

保健師さん 乳幼児家庭全戸訪問・乳幼児健診
保健センター等相談窓口

- 子育てに不安や負担感がある親
- 頼れる親や友人などがいない孤立ぎみの親
- 気になる親子、外出しづらい親子 etc...

地域関係機関 子育て支援センター、保育園、病院
民生委員、子育てひろば、ファミリー・サポート、等など

周知協力・利用紹介

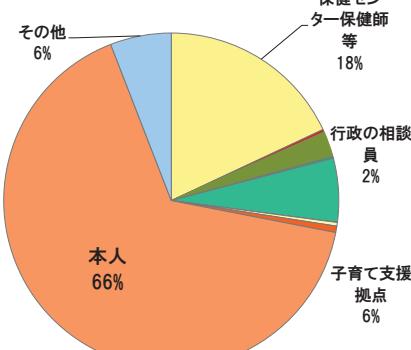
地域の他の支援や
窓口に家庭をつなぐ

ホームスタート

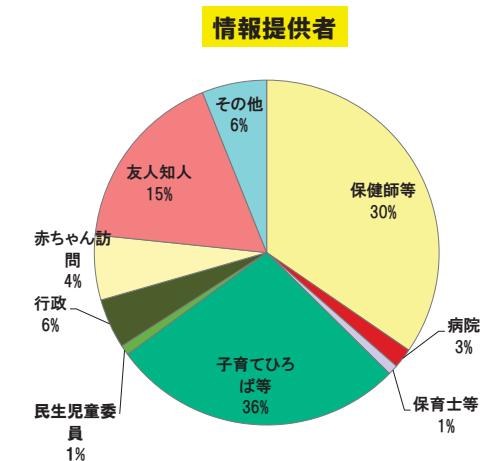
(利用申込ルート)

28

申込ルート



情報提供者



6 ホームスタートの「つながり」



29

利用したママの声

- 一緒に子育てひろばに行ってもらい、その後利用できるようになりました。よいキッカケになりました。
- 自分のために来てくれることが嬉しかったです。ゆっくりと話を聞いてもらえて、気持ちにゆとりができました。
- 困った時には人に頼ってもいいんだという気持ちになれ、安心感が生まれました。
- 私にとって子どもにとっても、ビジターさんとの出会いはとてもよいものでした。
- いつか私もビジターになって誰かの役に立てたらいいなと思います。



6 ホームスタートの「つながり」



30

ビジターさんの声

- 訪問するのをお母さんも子どもも楽しみにしていてくれてそのことがとても嬉しかった。
- 会うたびにお母さんの笑顔を増えていくようでうれしい。
- ありがとうって言われることが新鮮。家族はあんまり言ってくれないけど(笑)
- 訪問後うちに帰ると、家族にも優しくなれたりすることも。
- ビジターとしての新しい仲間との新しい出会いで元気に。



6 ホームスタートの「つながり」



31

保健師さん等の関係者の声

- 「お互い様という地域のつながり」=「安心して子育てできる社会」「ソーシャル・キャピタル」とは、お互い様の関係づくりが地域の社会資源であるという「つながりを重視しながら地域力をつける」という考え方。ホームスタートは、様々なつながりが醸成されてゆく「まちづくり」の効果も期待できる。
- ビジターの訪問で母親が気持ちの切り替えができ、心のゆとりをもって子育てに向き合えるという変化が生まれている。母子共に健康度の底上げになることを実感している。
- 保健師の仕事とは違い、同じ親同士として家事や育児の方法を具体的に家庭の現場でサポートしてもらえるのがよい点。教える・教えられるという関係性ではなく、母親自身が気づきつつ育児力が自然についてゆくよさがHSにはある。

32

